

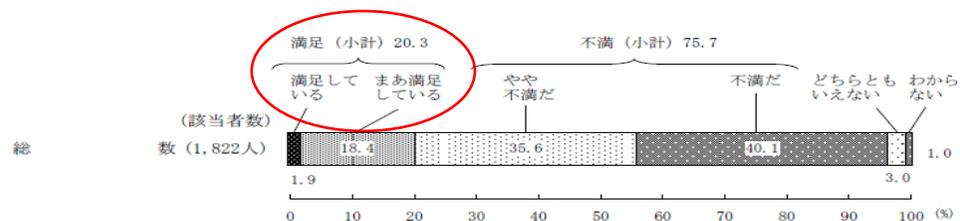
# 社会保障に関する国民意識等

# 社会保障に関する国民意識等① 満足度関係

## 社会保障制度に対する満足度

平成20年7月

・満足 (小計)	20.3%
・満足している	1.9%
・まあ満足している	18.4%
・不満 (小計)	75.7%
・やや不満だ	35.6%
・不満だ	40.1%
・どちらともいえない	3.0%
・わからない	1.0%

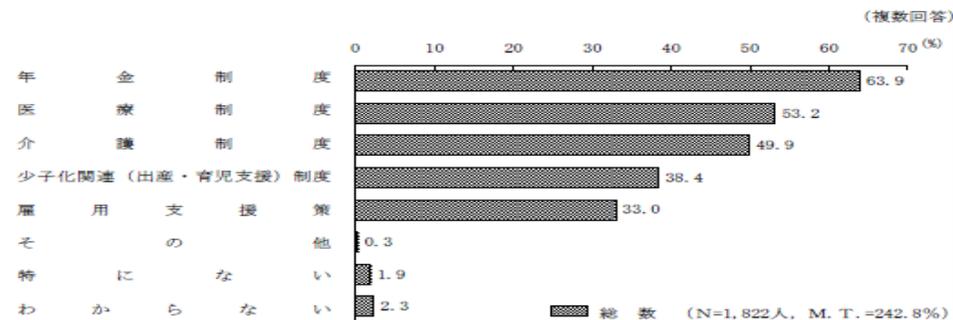


出典:平成20年 内閣府「社会保障制度に関する特別世論調査」

## 社会保障制度の中で緊急に改革に取り組むべき分野(複数回答)

平成20年7月

・年金制度	63.9%
・医療制度	53.2%
・介護制度	49.9%
・少子化関連 (出産・育児支援) 制度	38.4%
・雇用支援策	33.0%

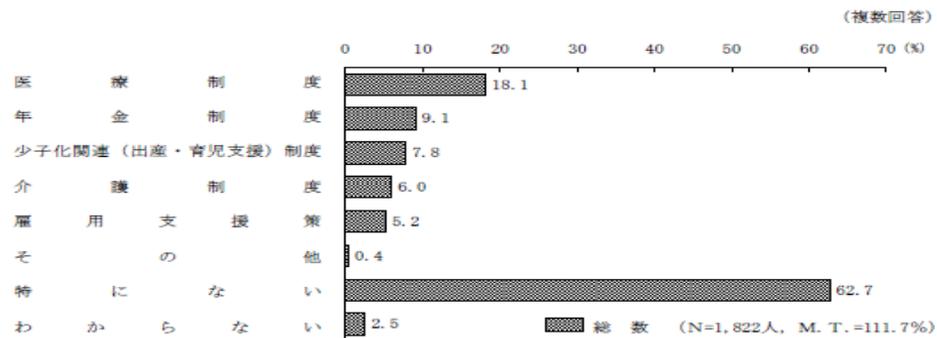


出典:平成20年 内閣府「社会保障制度に関する特別世論調査」

## 社会保障制度の中で満足している分野(複数回答)

平成20年7月

・医療制度	18.1%
・年金制度	9.1%
・少子化関連 (出産・育児支援) 制度	7.8%
・介護制度	6.0%
・雇用支援策	5.2%
・特にない	62.7%

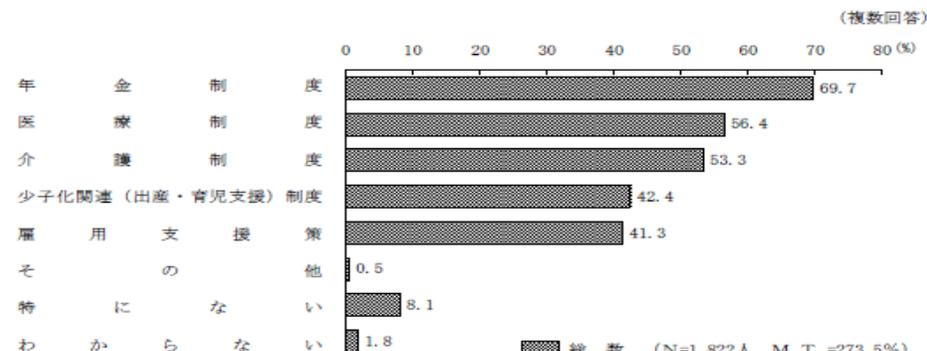


出典:平成20年 内閣府「社会保障制度に関する特別世論調査」

## 社会保障制度の中で満足していない分野(複数回答)

平成20年7月

・年金制度	69.7%
・医療制度	56.4%
・介護制度	53.3%
・少子化関連 (出産・育児支援) 制度	42.4%
・雇用支援策	41.3%



出典:平成20年 内閣府「社会保障制度に関する特別世論調査」

# 社会保障に関する国民意識等② 知識入手手段、給付と負担関係

これまで社会保障の知識を得た手段(複数回答)

	全体	新聞	テレビ・ラジオ	インターネット	書籍・雑誌	パンフレット	広報・連絡・問い合わせ	公的機関等への	勤務先・学校	家族・知人	その他	調べたことがない	無回答
全体	1,342	886	886	350	323	534	442	421	499	21	66	2	
	100.0	66.0	66.0	26.1	24.1	39.8	32.9	31.4	37.2	1.6	4.9	0.1	
20歳代	146	60	71	51	24	27	25	60	68	-	19	-	
	100.0	41.1	48.6	34.9	16.4	18.5	17.1	41.1	46.6	-	13.0	-	
30歳代	217	113	128	100	48	59	64	103	95	2	7	1	
	100.0	52.1	59.0	46.1	22.1	27.2	29.5	47.5	43.8	0.9	3.2	0.5	
40歳代	230	144	145	77	52	85	71	93	89	1	11	-	
	100.0	62.6	63.0	33.5	22.6	37.0	30.9	40.4	38.7	0.4	4.8	-	
50歳代	234	171	167	64	59	105	92	79	77	4	10	-	
	100.0	73.1	71.4	27.4	25.2	44.9	39.3	33.8	32.9	1.7	4.3	-	
60~64歳	169	131	128	21	57	88	79	38	67	5	1	1	
	100.0	77.5	75.7	12.4	33.7	52.1	46.7	22.5	39.6	3.0	0.6	0.6	
65~69歳	128	100	89	23	33	64	47	23	41	5	5	-	
	100.0	78.1	69.5	18.0	25.8	50.0	36.7	18.0	32.0	3.9	3.9	-	
70~74歳	108	83	78	6	28	48	25	14	33	3	5	-	
	100.0	76.9	72.2	5.6	25.9	44.4	23.1	13.0	30.6	2.8	4.6	-	
75~79歳	110	84	80	8	22	58	39	11	29	1	8	-	
	100.0	76.4	72.7	7.3	20.0	52.7	35.5	10.0	26.4	0.9	7.3	-	

資料：厚生労働省政策統括官付政策評価官室委託「社会保障に関するアンケート調査」(2010年度)

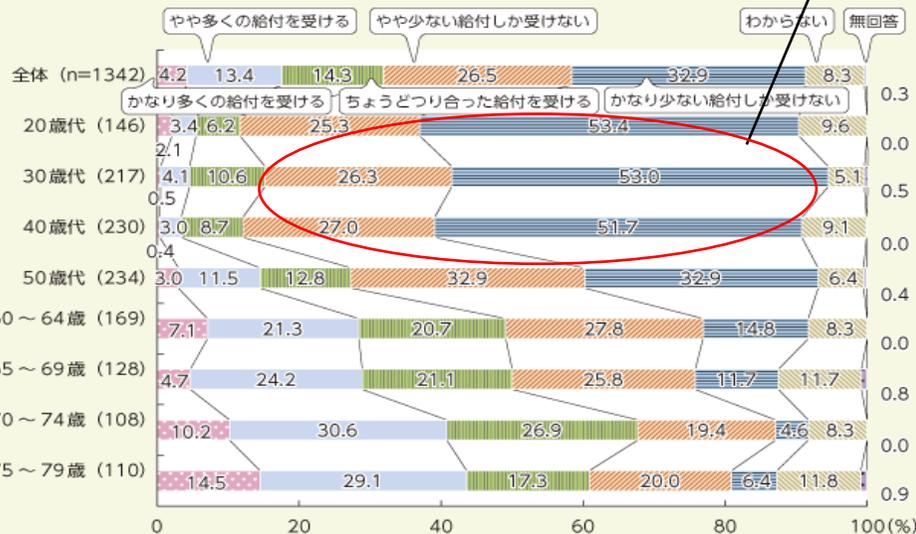
出典：平成23年度 厚生労働白書

- ・どの年代も「新聞」「テレビ・ラジオ」から知識を得る割合は高い。
- ・「勤務先・学校」で社会保障の知識を得た者が若い世代であっても、半数に満たない。
- ・20歳代では、「調べたことがない」が13.0%もの割合を占めている。

・年代が下がるにつれて、給付より負担が多くなると感じている傾向が現れている。

- ・「現状は維持できない」が6割を超え、特に若い世代で「現状は維持できない」と回答する傾向がある。
- ・現役世代の負担は限界に近づきつつあり、国の財政も厳しい状況にあることについて、国民が認識していることがうかがえる。

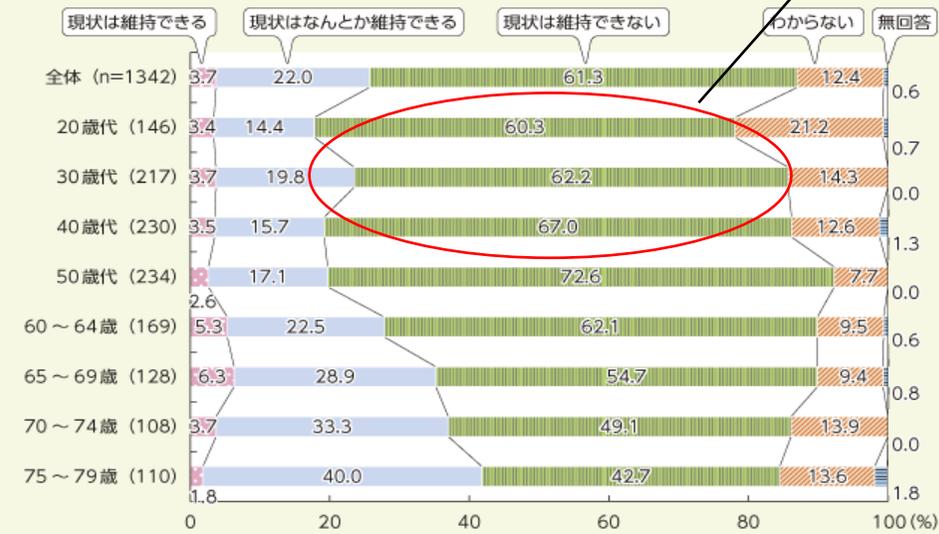
一生涯における給付と負担のバランスに関する各世代の意識



資料：厚生労働省政策統括官付政策評価官室委託「社会保障に関するアンケート調査」(2010年度)

出典：平成23年度 厚生労働白書

今後の社会保障の給付内容について思うこと



資料：厚生労働省政策統括官付政策評価官室委託「社会保障に関するアンケート調査」(2010年度)

出典：平成23年度 厚生労働白書